

新型コロナウイルス感染症

別府市の緊急対策を実施します

国が緊急事態宣言を出すなど、全国で新型コロナウイルス感染症の影響が深刻化しつつあります。別府市では、市民生活や経済活動に及ぼす影響を最小限に抑えるための緊急対策（予算規模 10 億 3 千万円）を実施します。

各対策事業の詳細や受付方法などは準備ができ次第お知らせしていきます。

別府市新型コロナウイルス
関連情報



雇用を守る

★500 人規模の臨時的な職員雇用（6 億円）**兼業可**

市内在住または市内の事業所に勤務している（していた）人で、新型コロナウイルス感染症の影響により、①休業を余儀なくされた人、②企業等から解雇された人、③世帯の収入が減少し就職を希望する人、④内定を取り消された人などを別府市が臨時的に雇い入れ、最大 500 人・1 年間分の雇用機会を創出します。収入を保障するとともに他の事業者の雇用に影響を与えないよう、兼業も可能にします。

事業を守る

★中小企業者の店舗等賃料の補助（4 億 2 千万円）

新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少した事業者の店舗等賃料の 2 分の 1（上限 7 万円）を 6 か月間別府市が補助します。

★小規模事業者持続化支援（450 万円）

経済産業省の「小規模事業者持続化補助金」を受けた事業者に事業者負担分の全額（上限 15 万円）を別府市が助成します。

★中小企業者向け相談事業（200 万円）

別府商工会議所と連携して、国などの各種支援の申請のサポートなどを行う相談窓口を開設します。

市民の健康・生活を守る

★“コロナに負けるな別府っ子！” 応援特別事業（別府市社会福祉協議会事業 1500 万円）

新型コロナウイルス感染症の影響で、主たる生計中心者の著しい減収や失業等により支援が必要な小学生・中学生にスポーツ、文化、芸術活動などの道具や図書購入費として一人 1 万円を助成します。

★清掃・消毒用次亜塩素酸ナトリウム液の配布（200 万円）

施設などの消毒に使う次亜塩素酸ナトリウム液を市民、児童施設、福祉施設、教育施設、医療機関、観光施設、旅館・ホテルなどに配布します。

★マスク・非接触型体温計等の配布（既決予算から）

学校、放課後児童クラブ、保育所、医療機関などにマスクを配布します（5 月末までマスク 50 万枚確保見込）。また、放課後児童クラブ、保育所などに非接触型体温計等を補助します。

★感染予防や健康情報の発信（既決予算から）

- ① 市民の健康維持に役立つ、自宅でするエクササイズや温泉入浴の効用（リラックスによる免疫力向上）を紹介する動画を配信します。
- ② 健康運動指導士が提案する屋内外でする運動をケーブルテレビで放送します。
- ③ 感染予防の啓発情報やホームページ情報を掲載したチラシを作成し配布します。

★市税などの減免・徴収猶予など市民の負担軽減

収入の減少により生活に影響が生じている市民の負担を軽減するため、市税などの減免・徴収猶予を実施します。

減免・徴収猶予の対象予定税目など（税目などにより負担軽減の内容が変わります）

市税、介護保険料、介護保険利用者負担額、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、障害福祉サービス等の利用者負担金、障害児通所支援サービス等の利用者負担金、保育料、国民年金保険料、上下水道料金、市営住宅家賃、別府市大学奨学金

申請などが必要なものは、窓口ワンストップ化や提出書類の共通化など手続きを簡素化し、感染予防に配慮した相談・受付会場を設置して実施します。